

不退転

第 173 号
東江中学校
校長 神元 勉

体験授業。入学説明会

6日(火)の3校時に、瀬喜田小学校・東江小学校6年生を3学級に編成して、中学校の授業を体験してもらい、午後3時から新入生保護者向けの入学説明会を実施しました。



立腰

心のスイッチ ON!

③ 下腹に少し力を入れる

④ あごを引いて、肩の力を抜く

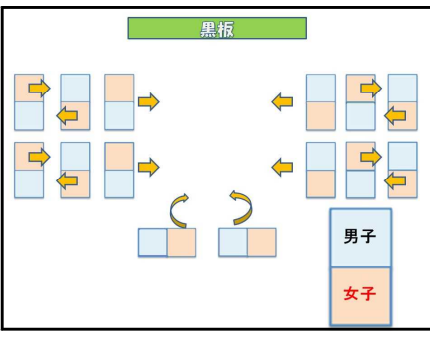
※ 腰骨を立てる

② 腰骨をおもいきり前へ

① お尻をおもいきり後へ

※ 足の裏を床につける

健康食育委員会



オリエンテーションでは、「立腰・黙想」から始まる授業の流れやグループの作り方をスライドを投影しながら、実演も交えて説明しました。

その後、「中学校での授業や学校生活に円滑に移行できるようにする」ために体験授業を行いました。また、「入学までに準備すべき事などを連絡し、入学後の生活に支障がないようにする」ために、午後3時から体育館において、保護者向けの入学説明会を行い、「本校の教育について」、「入学までの諸準備について」、「学校生活のきまり、部活動、学校保健について」、「分担金、諸会費、諸準備について」などを各担当から説明しました。

新入生の保護者の皆さまは、お子様の中学校生活への不安もあるかと思いますが、安心して下さい。職員一同「チーム東江」で、一丸となって、大切なお子様をお預かりするという重大な責任を果たすため、「不退転」の決意で全力を尽くします。

なお、お互いに手を取り合い、支え合って、お子様の健やかな成長と、さらに「進化し続ける東江中」を目指すため、本校の諸教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

1月20日(土)に行われた「名護市教育の日」のピブリオバトルで、屋部中学校の女生徒が紹介していた本が気に入り、AMAZONで購入しました。その本は、ディスカヴァー・トゥエンティワン発行、喜多川 泰・著「手紙屋 蛍雪篇～私の受験勉強を変えた十通の手紙～」です。AMAZONの内容紹介文から抜粋します。

「何のために勉強するんだろう？」
「何のために大学に行くんだろう？」
だれでも一度はそんなふうに思ったことがあるのではないのでしょうか？
この本の主人公「和花」は、部活と友だち付き合いに明け暮れる高校2年生。夏休みを目前にしたある日、進路のことで父親と衝突してしまいます。大学に行きたいけれど、成績が足りない。勉強しなきゃと思うけど、やる気になれない…。そんな和花に兄の喜太郎が紹介してくれたのが、謎の人物「手紙屋」。十通の手紙をやりとりすることで、夢を実現させてくれるのですが…。

モヤモヤした今の気持ちを吹き飛ばしたい一心で手紙を書き始めた和花が「手紙屋」とのやりとりを通じてどのように変わっていくのか？ 勉強の本当の意味とは？ その面白さとは？ そして、夢を実現するために本当に必要なこととは？

